待機児童解消に向けた今後の取り組み

今後の取り組み

- (1)新たな施設整備(専用施設の建設・改修)
- (2)周知・広報等による人員確保策を強化
- (3)民間事業者に対する補助を拡充

(1)施設整備を推進

- ◆ これまでの取り組み
- ・専用施設の建設
 - OR6.4~中山、平福、芳明
 - OR7.4~西大寺、高島、福田、横井
 - OR8.4~吉備、旭東、旭竜、江西、古都、 平津、箕島、芳田
- ・特別教室のタイムシェア等

○タイムシェア等 12か所(今後も拡大)



新たな 強化策

新たな施設整備

・専用施設の建設・改修

大野、可知、桃丘、浦安、庄内、牧石

(2)支援員の確保

- ◆ これまでの取り組み
- ・紹介手当、継続勤務手当の導入
- ・民間人材派遣の活用
- ・就職相談会、職場見学会の実施



積極的な周知・広報により、 確保策を強化

- ・デジタルサイネージ等への掲載
- ・求人サイトの活用
- SNSによる広告掲載
- ・TVCMへの掲載
- ・イベントの開催

(3)民間事業者支援の拡充

- ◆ これまでの取り組み
- ・R6年度新規事業として設置促進事業費補助を開始(3ヵ所分) 開設準備経費、賃料(イニシャル)を補助



新たな 強化策

民間事業者支援の拡充(参入促進)

- ・設置促進事業費補助の対象件数の拡大 (今後もニーズの増加が見込まれる学区) 3ヵ所分 ⇒ 24ヵ所分
- ・ 新規開設運営安定化補助の創設

令和9年 全学年の待機児童ゼロを目指す!